

1 島田地区の概要

(1) 位置

島根県の東端に位置し、鳥取県と隣接している。



(2) 人口

1048 世帯、2864 人が暮らし、安来市では中規模の地域である。

(3) 特産品

古くから梨、タケノコの栽培が行われているが、近年ではぶどうやいちごが栽培され、新たな特産品となっている。

(4) 学校

幼稚園 9名

小学校 135名

子どもの数は進行住宅地が造成され、一時期は増えたものの現在は年々減少している。

(5) 芸能

小学校では安来節の銭太鼓、男踊り、女踊りを取り入れている。島田地区の方を講師に招き、文化祭などで発表している。

2 事業の趣旨

(1) 現状

ア 各団体の構成員は年々高齢化し、新たな人材確保が急務である。

イ 更に核家族化が進み、地域とのつながりが薄れ、地域行事への参加がしにくい、誘いにくい状況にある。

(2) 目的

今年度は地域住民と各種団体を結び付け、顔見知りになることを目的としている。また、地域行事への参加を呼びかけることで、だんだん仲良くなり、地域行事のお手伝いをしてもらいたいと考えている。そして最終的には団体構成員として主体的に活動してもらいたい。

3 具体的な取組内容

(1) 地引網

ア 地引網という珍しいイベントで興味をそそり、参加してもらう。そして参加者とスタッフが知り合いになる。



(楽しく地引網をしているところ)

イ 参加者も各種団体構成員も一緒にゲームをすることで更に仲良くなる。



(ゲームで盛り上がる参加者)

(2) 地域行事への勧誘

顔見知りになったところで地区の行事に誘いだんだん仲良くなる。

4 評価と成果

(1) 評価

当日実施したアンケートでは地引網が楽しかったという意見と、人との交流が楽しかったという意見が同数あった。今回の目的は顔見知りになる事だったので、ある程度目的が果たせたと思う。

(2) 成果

ア (後日参加者との会話から)

「今までは地域行事で活躍している役員さんを遠くで眺めていたが、今回はそんな人と話ができ身近に感じた。」という感想を聞いた。この会話から参加者(地域住民)と各種団体が交流し、知り合いになれたと感じた。

イ 地域行事への参加

地域行事への参加を呼びかけ、実際に足を運んでもらった。中にはスタッフとしてお手伝いいただいた方もある。

5 今後の課題と見通し

(1) 課題

地引網で知り合いになり、地域行事に参加してもらったが、このまま継続して参加してもらわなくてはつながりがなくなる。また、何度も参加してもらいうちに少しずつ運営をお願いし、参画する側に回ってもらう必要がある。そのためには今後も連絡を取り合い、つながりを深める必要がある。

(2) 見通し

参加するだけでなく、今後は参画してもらう為に企画会議に誘い、企画段階から入ってもらうよう働きかけていきたい。また参加者自身が誘う側になり、周りに声をかけ知り合いを誘ってもらうよう工夫していきたい。これを繰り返すことにより現在の各団体に新たな若い人材を取り込みスムーズな世代交代につなげる。

(文責：主事 畑 早苗)